

年 組 番 名前

2つの地震についての新聞記事を読んで、地震災害について考えよう。

☆2011年3月11日、東北地方沖で大地震が発生し、東北地方から関東地方にかけて大きな被害がありました。記事①の写真は、地震で発生した大津波のようすを写したもので、津波は家と比べてどのような大きさか見てください。記事を読んで、感想を書きましょう。

(1)

☆記事①の東北地方の地震では、津波でとても大きな被害が出ました。将来、静岡県では東海地震が起きると予想されています。その時、津波は起きるのでしょうか。昔の東海地震の津波について取り上げた記事②を読みましょう。

下田市の中心部にはどれほどの高さの津波が来ましたか。どのような被害がありましたか。	(2)
---	-----

稲田寺の塚が、なぜ作られたのでしょうか。考えてみましょう。話し合ってもよいです。	(3)
--	-----

【応用】時間があつたら調べてみよう。

東海地震はどのような地震ですか。地震では津波以外にどんな被害があるでしょうか。

図書館の本やインターネットで調べてみよう。

(4)

東海地震の被害を小さくするのにはどうしたら良いか考え、話し合い、発表しよう。

(5)

コピーを児童に渡す際、下記の指導アドバイスの部分は消してからコピーしてください。

※指導する先生や保護者の皆様へ

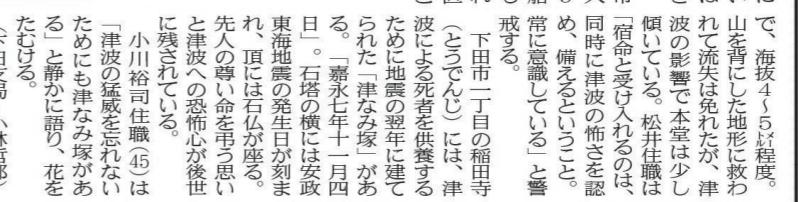
新学習指導要領では、地震災害について取り上げることになりました。静岡県では東海地震が予想され、また、東日本大震災の影響で、児童も地震に関する関心が高まっています。児童の関心が高まっている時は学習効果も高まります。関連する新聞記事を効果的に取り入れて指導を工夫してください。

記事①

東北、関東M8.8

大津波死者1000人超
国内最大、宮城震度7

記事②



左のページの答えの例

(2)1854年の安政の東海地震の津波で流れ込んだ船がぶつかった。6mを超える大津波が来て、900軒あまりの民家や船が流され、122人が死亡した。…などの中から一つでも児童の実態に応じて書かせる。

(3)津波のこわさを忘れないため

(4)駿河湾沖を震源とするマグニチュード8クラスの大地震